

一緒に高知の「暮らし」のこと

FUTAGAMI

いえとにみ

知恵を出し合うオンライン座談会
『お宅の防災対策、教えてください。』

徹底解剖「わたしたちができる防災・減災」

コマリゴト 解決し隊! —防災編—

防災教室や啓蒙活動で災害に備える

こうち 訪ね歩き「モネの庭」マルモッタン・水の庭

PORTAにみるフェーズフリー

No.4

2022.4

TAKE FREE

PORTAにみるフェーズフリー

いつも(日常時)ともしも(非常時)を分けずに考える。

フタガミ ホーム&ガーデン 薊野モデルハウスPORTAは、木造でもきちんと構造計算された、地震にも強く世代を継いで住み続けられる家です。また断熱・気密性にも優れ最低限のエネルギーで快適に過ごすことができます。ここでは防災の視点から、いくつかポイントを紹介します。

Check Point 1 リサイクルタイル

PORTAで採用しているのは、割れたタイルを再利用したリサイクルタイル。サステナブルでありながら意匠性にも優れる素材です。熱を蓄える性質があるので、PORTAのように大開口のある吹き抜け空間に設けると、被災時、冬ならば夜の冷え込みを抑え、夏ならば夜間換気によって室温の上昇を抑えることができます。

Check Point 2 薪ストーブ

日常の中では薪のはぜる音や、炎を目で見ることで落ち着きを得ることができ、冬の豊かな時間を演出します。災害時には電源のいない暖房として活躍し、お湯を沸かすこともできます。



Check Point 3 回遊動線の採用

PORTAの玄関→LDK→パントリー→洗面→玄関などのように回遊する動線は普段の家事が楽になるだけではなく、災害時には多方向への避難が可能になります。



PORTA 1階

フタガミ ホーム&ガーデン 薊野モデルハウス PORTA(ポルタ)

■高知県高知市東秦泉寺122-1 ■Tel.088-855-6833 [予約制]



Web



Instagram

サステナブルな暮らしのお手伝い — お近くの店舗へご相談ください —

いえのことにわのこと

FUTAGAMI
HOME & GARDEN

MARUNI
GARDEN
for your Botanical Life

84
ガーデン
GARDEN

COMO
Life style shop & Dining

ペットのこと

ASSIST

くるまのこと

Yellow Hat

くらしのこと

マルモッタン

Hamart
Home center

ホームセンター
プラザ

ホームセンター
荏原

D&ISO
ダイソー

IKEDAYA
ハウス造り新緑の地蔵

Kōba
フタガミ 荏原

発行/株式会社フタガミ 〒783-0055 高知県南国市双葉台1
発行日/2022年4月 制作・編集/クリケッ「季刊高知」編集部

フタガミHP 検索



Web



Facebook



Instagram

『お宅の防災対策、教えてください。』

住まう場所や、ライフスタイル、家族構成も違うけれど…
心配ごとをみんなで話してみれば、次の一歩が踏み出せそうです。



松岡 泰輝さん、裕子さん夫妻

- 4人暮らし。子どもは、2歳と3歳。
- 泰輝さんの被災地支援の経験や、裕子さんが浸水想定地区にある職場に勤務する中で、それぞれに防災の必要性を感じている。
- 海寄りだが津波想定区域外に家を建てて4年目。裏山への避難経路は家族で確認。水や食料は3日分を備えている。



大原 正典さん、真紀さん夫妻

- 2人暮らし。子どもたちは、独立している。
- 正典さんが自主防災組織の立ち上げに携わったり、仕事で防災に詳しく関わった経験もあるため、夫婦で防災意識を高く持っている。
- 家は35年前に地盤の強さにこだわり、海拔30メートル超、岩盤上の切り土の造成地に建てた。約1週間分の水や食料を常備している。



株式会社フタガミ ホームセンター部 楠瀬 淳司
フタガミ防災アドバイザー／防災士／DIYアドバイザー
防災セミナーや出張防災教室を開催し、日々防災・減災活動に努めている。
「防災には、老若さまざまな視点がいる」と感じ、日頃から、女性防災士の宮村(P.2写真・手前左)や他のスタッフと連携を図っている。



オンライン座談会の様子

家の中に安全ゾーンを

——もし、休日、家で昼食の準備中に大地震が発生したらどうしますか？

泰輝さん まず、家族4人が入れる大きなダイニングテーブルの下に身を隠します。

真紀さん この前、常々夫と危ないねと話していた食器棚を固定し、揺れを感じてロックがかかる扉にしたことで、キッチンにいても物が落下したり押しつぶされる危険性は減らせたとは思っています。

ただ、先日、実際に地震を知らせるスマホのアラートが鳴ったら、もう、音に驚いて何もできず…

楠瀬 そうですよ。まず、身を守る事が大事ですが、その時に「あ、揺れる、テーブルの下へ」というふうに声を出すと、自分や周囲の人に注意を促せて体を動かすきっかけになりますよ。

——家の中で安全なゾーンは？

正典さん 寝室も家具を全部低くしていますが、一番安全なのは極力物を置かないようにしているリビングです。

楠瀬 もし、ベッドに寝ているなら、ベッド脇に降りて身を守る方がいいです。落下物があってもベッドの高さが安全スペースになります。私は布団なので、中で身を縮めて落下物が身体に当たる範囲を少しでも減らそ

うと考えています。

被災時の生活に備える

——地震後、散乱したガラスなどの片付けをどうしますか？

泰輝さん 思いつくのは、自分たちが動く動線の確保です。

裕子さん 踏んで怪我をしないように床の上にあるものはすぐに除け、子どもが一人で動いて怪我をしない場所をすぐに確保したいですね。

宮村 身近にほうきや塵取りなど掃除道具を置いておいたら、片づけしやすいですね。

楠瀬 電動の掃除機が便利ですが、災害が起きて電気が使えなくなった場合、昔ながらの掃除道具が役立ちます。

——トイレはどうしますか？

真紀さん 段ボールにビニール袋をかけて座るトイレがありますが、処理剤の数が不十分かも。

楠瀬 大人1人でいたい1日5回分の処理剤を目安に考えればよいです。私は、マンションに住んでおり、とても困ると思うので、1日5回×10日×2人分＝100回分を備えています。

——どんなものをローリングストックしていますか？

持っている大きなテントを活用すると思います。

——明かりはどうですか？

正典さん 普通の懐中電灯とカンテラタイプの吊るす明かりを備え、枕元にも置いています。

楠瀬 過去の避難所で一番役立った装備がヘッドライトです。特に夜トイレに行く際に両手が使えたのでよかったです。

自分ごととして考える

——どのくらい前から防災意識が高まったか教えてください。

裕子さん 先日、深夜に自宅で緊急地震速報が鳴り響いた時です。防災意識はあったけれど、我がこととして結びついてなかったと感じ、改めて家の防災をしっかり考えていこうと思いました。

楠瀬 他人ごとではなく、自分ごと意識し、今回のようにご家族で話し合っておけば、いざという時にすぐに動けますよね。私がよく言うのは、初めから完全じゃなくても、まずは一つ、二つでも実行することが大切ということです。まず、できることから。そんな気持ちで始めていただけたらいいですね。

——本日はありがとうございました。

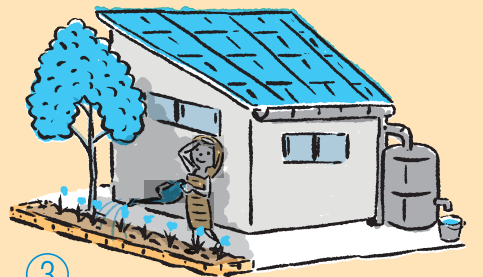
——寝る場所は、どうしますか？

正典さん 夜は、家にいるのは不安なので、たぶん明るくなるまで車で待機します。

泰輝さん 子どもが小さいので悩ましいですね。もし、窓が割れていたら、夏場などは虫が入ってきて嫌がるでしょう。キャンプ用に

わたしたちができる防災・減災

日常と非常時を一緒に考えてみる。
「いつもの備えがもしもに役立つ」防災を意識してみませんか？



③ 庭の水やり用の雨水タンクは日常でも災害時でも活躍。家庭菜園で食材確保も



⑤ DIYに慣れ親しんでおく
DIYの習慣があれば、道具や技術を災害時にも活用できる。
例えば、ノコギリ、ハンマーは脱出・救助にも役立つ。

「いえとにわ（日々の暮らし）」



① 衣替え・掃除は備蓄品や置き場所の確認、整理のよいタイミング



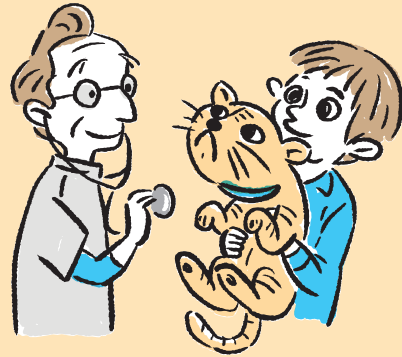
② 遠方の知人や親戚とも疎遠にならず、つながっておく
大きな災害があった時に頼りにできることも。



④ おうちキャンプで楽しく練習
バルコニーやお庭でキャンプを経験したり、アウトドア用品を生活の中に取り入れていると、ライフラインが止まっても対応しやすい。



② ペットフードもローリングストックで備える。
ジェルタイプのフードは水分補給にも



④ かかりつけ病院をもち、定期的に狂犬病予防やワクチン接種を行う。また、証明書のコピーやペットの写真なども用意しておく

「ペット」



① 犬の散歩は、ご近所さんとの日常コミュニケーションの他に避難ルートや危険な場所の確認などに役立つ

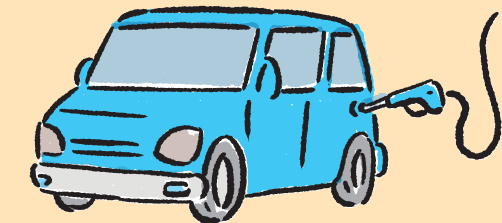


③ 両手をフリーにできる犬用スリングやリュック、迷子札、防寒・暑さ対策の準備を

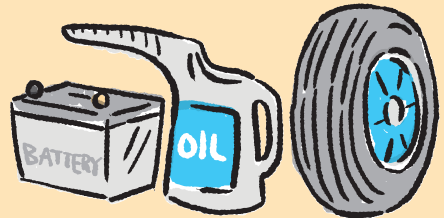


③ お出かけ先でももしもの時のために。
最低限の備えを常に持ち歩く
[3大必須アイテム]
①光（ミニライト）、②音（ホイッスル）、③情報（ミニラジオ）
この他にマスクや保温シートも必要。保険証/免許証/通帳/お薬手帳などのコピー、家族の写真もあればベスト。

「おでかけ時」



① ガソリンは災害後に給油できないことも考え、できるだけ満タン状態に



② オイルやタイヤ、バッテリーは定期的に点検する習慣を

コマリゴト解決し隊！

ー防災編ー

店舗に防災士とDIYアドバイザーがいる
マルニ、ハマート、ブリコ、ホームセンター佐川。
どんな防災の相談ができるのでしょうか？

Hamart
Home center



今回のプロフェッショナル
ハマート朝倉店
防災士・DIYアドバイザー
岡林 哲史

Q 防災士のお仕事内容は？

A 私の場合は、店舗での接客のほか、防災イベントでの体験講座の実施や啓蒙活動です。また、地域の防災会さんが資機材をご購入する際にご要望と予算に応じて、ご相談から搬入まで行わせていただいています。

Q ご相談前に考えておくべきことは？

A いざという時にどのようにするかということ事前にシミュレーションしてご相談していただくといいですね。
地域でもご家庭でも、何が必要か一人だけで決めず、話し合うことで団結が生まれ、助け合えるようになると思います。

Q よくアドバイスすることは？

A 例えばチェンソーなどの電動工具は、揃えるだけでは役に立

ちません。使い方やメンテナンスの必要性をご説明しています。ご自身で使いこなせる道具を選び、技術を身に付けていただきたいですね。

Q ホームセンターの防災士だからできると思うことは？

A 例えば、窓ガラスの対策をする場合、フィルムを貼るだけではなく断熱性も意識してアクリルパネルに交換しませんか？といった

ように、DIYの知識を生かした防災のアドバイスができることです。

Q ご提案していきたいことは？

A 地震が発生すると何もできません。事前の対策で、家具が倒れないようにしたり、ガラスが割れても怪我をしないようにしていただきたいです。また、子どもたちへの防災学習にも、今以上に力を入れていきたいですね。

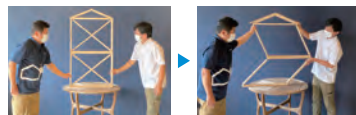
「防災・減災」体験講座

地震の揺れを安全に体験&学習できる、4つの防災プログラムを実施しています。

耐震住宅は、普通の家と何が違う？

建物の耐震装置実演

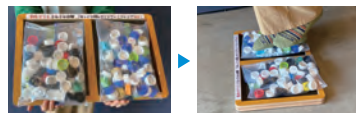
取り外し可能な屋根や筋交いのついた建物の構造モデルを使って、耐震補強の説明を行います。



地震のあとの部屋は素足では危険！

床の割れガラス体験

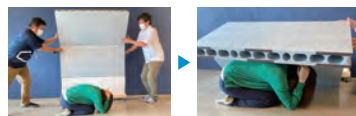
袋に詰めたボトルキャップを割れたガラスに見立てて、素足で歩きます。



揺れたらどうすることが起こる？

ブロック塀の倒壊実演

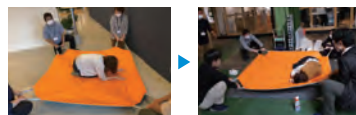
発泡スチロール製のブロック塀モデルを使って揺れによる倒壊を再現します。



自分の身ひとつでリアルな揺れ体験！

揺れマット体験

掴まるものがない状態で、地震の強い揺れを再現します。



お問い合わせはホームセンター部まで
Tel.088-856-8713(平日10～17時)

地域の自主防災会にて

私たちの社会貢献活動 フタガミSDGsの取り組み

防災教室や啓蒙活動で災害に備える

災害に対するイメージを持ってもらうために

フタガミは、2005年より自治体や学校、地域として民間イベント会場でも防災教室を開催しています。

2021年11月には、高知市中央公園での「子育て応援団」すこやか2021へ参加。その様子をレポートします。

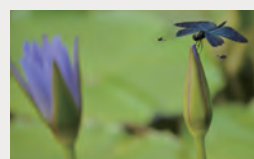
当日は、親子連れで来場する方々に、強い揺れに対応できる体勢を学べる、揺れマットコーナーを設け、ステージ上ではブロック塀の倒壊実演とボトルキャップでの割れガラス踏み演を開催。「まず、普段からどこが危険か？」意識を持つことと、災害前の備え、あとは、災害発生時の行動を普段から考えておくことが重要です。」と、身を守る3点ポイントをイメージできるよう説明していました。

体験で学ぶことで、気づき、考え、行動ができる

防災士の岡林さんは、100%の対策というものはなく、その場の状況に応じて対策は変わるといいます。「一番は、体験から学ぶことです。」



こういった疑似体験をして気づいていただくと、それが考える力になり、行動に繋がられます。」イメージしやすいようにDIYアドバイザーが作ったモデルで防災士が実演を行い、ホームセンター部のスタッフが商品説明をする、総力を集めて分かりやすく伝えようとする姿がありました。



絵画のような庭をつくる

こうち
訪ね歩き
北川村

「モネの庭」
マルモッタン。
水の庭



フランス人画家、クロード・モネ。印象派と呼ばれる彼の絵は、色とりどりの点描がひとつの景色を織りなします。そんなモネの絵画「睡蓮」のように池に花々が咲く「水の庭」があります。

毎年、冬期休園中の2月に池の水を抜き、鉢から球根を掘り起こして一鉢一鉢手入れをし、モネの絵画を元にしたデザインに沿って、赤や白などの睡蓮の鉢が池に配置されています。その数約200鉢！4月下旬から10月まで咲く睡蓮は、自然に見えるように、でも、実は、定期的に葉のトリミングなどの手入れを行って絵画の風景が保たれています。池にはメダカやゲンゴロウもいて、庭にはトンボやブルービーなどの昆虫も集まり、その姿を探してみるのも癒されます。モネが描いた地中海の光と色彩から発想してつくられた「ポルディグラの庭」も、日本では見られない異境の風景に興味惹かれます。